授業科目名	経営戦略入門 introduction to Management Strategies	教員名	桑原 重雄 (実務経験のある教員)
		Eメールアドレス	skuwabara@miu.ac.jp
授業形態	講義	オフィスアワー	授業終了後随時 (327 研究室)
科目番号	IBM105	担当形態	オムニバス
単位数	2	配当年次	1年
アクティブ・ラーニング	4-(1) 対話型講義 4-(10) グループワーク	卒業要件	選択 (IBM/HTMコース)
一般目標	企業が環境変化に対応し、持続的に成長・存続させるためのカギとなるのは経営戦略である。本講義では、経営戦略とは何か企業の中で経営戦略がどのような役割を果たしているのかを学ぶ。テキストをもとに、現代の戦略論が形成されてきたプロセス、戦略の基本、成長戦略、競争戦略を体系的に理解する。グループワークを取り入れ身近な事例と組み合わせた演習を通じて、理解を深めていく。		
到達目標	戦略理論を理解し、身近な企業の事例から基本的な分析や理論の説明ができる。 基本的なフレームワークを用いて戦略立案ができる。 戦略理論を用いて自分自身の自発的な行動への判断基準が持てるようになる。		
授業の概要	授業では、具体的なケースを通じて経営戦略の基礎を修得する。修得した知識を活用し、自ら事例を取り上げ、具体的なケースについて考察を行う。		
ディプロマ・ポリシーとの関係	ディプロマポリシーのうち、「1:クリティカル・シンキングをベースとした高度な思考能力を身につけている。」「2:各コースの教育を通じて基礎及び応用知識を身につけ、活用する能力を身につけている。」「3:課題発見及び問題解決能力を身につけている。」「4:情報技術活用能力を身につけている。」に関連		
履修条件・注意事項			
授業計画	N0	授業の内容	授業外の学習課題 (時間)
	1	オリエンテーション 授業内容、進め方、到達目標、成績評価方法の説明および「経営戦略とは」。	事前:テキストの「はじめに」「目次」「本書の利用法」「序章」に目を通しておくこと。(90分)
	2	経営戦略の基本 (1) ミッション 企業の経営目的とミッション/ミッションの戦略的重要性と構築/ミッションの具体的役割と戦略的行動基準	事前:テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	3	経営戦略の基本 (2) ドメイン ドメインの定義/コア・コンピタンス/ナレッジ・マネジメント	事前:テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	4	経営戦略の基本 (3) 環境・資源分析 経営環境の分析/経営資源の分析/SWOT 分析	事前:テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	5	成長戦略 (1) 成長ベクトル 成長戦略とは/製品・市場マトリックス/シナジー	事前:テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	6	成長戦略 (2) 多角化 成長戦略としての多角化/多角化の動機とタイプ/多角化と企業業績	事前:テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)

	7	成長戦略 (3) 製品ポートフォリオ・マネジメント 経営資源の配分/PLC と経験曲線/PPM						事前：テキストの該当箇所に 目を通しておくこと。(90 分)
	8	成長戦略 (4) 成長戦略の展開 (グローバル化)						事前：テキストの該当箇所に 目を通しておくこと。(90 分)
	9	成長戦略 (5) 成長戦略の展開 (イノベーション)						事前：テキストの該当箇所に 目を通しておくこと。(90 分)
	10	競争戦略 (1) 業界の構造分析 競争戦略と競争優位/競争要因分析/競争要因分析の効果と限界						事前：テキストの該当箇所に 目を通しておくこと。(90 分)
	11	競争戦略 (2) 競争の基本戦略 競争の基本戦略とは何か/ポーターの3つの基本戦略/競争地位 と戦略定石						事前：テキストの該当箇所に 目を通しておくこと。(90 分)
	12	競争戦略 (3) バリューチェーン バリューチェーン/バリューチェーンの構造と分析/競争と協調						事前：テキストの該当箇所に 目を通しておくこと。(90 分)
	13	競争戦略 (4) 競争戦略の展開 タイムベース戦略/デファクト・スタンダード戦略/ブルーオー シャン戦略						事前：テキストの該当箇所に 目を通しておくこと。(90 分)
	14	経営戦略の実行と評価 戦略の実行/選択と集中の戦略/バランス・スコアカードによる 戦略評価						事前：テキストの該当箇所に 目を通しておくこと。(90 分)
	15	総まとめ 授業全体の振り返り						事前：学んだことを振り返り 説明が可能になるまで理解す る。
学生に対する 評価	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参 加・意欲	合計	
			40%	50%		10%	100%	
時間外の学習 について	事前学習：90分 事後学習：90分 ・事前学習の共通事項：テキストの該当箇所を読んでおくこと。別途課題を指示することがある。 ・事後学習の共通事項：テキスト・配布資料を再読し実際の事例や関連情報を収集し理解を深める。							
テキスト	井上善海・大杉奉代・森宗一 (2022) 『経営戦略入門 第2版』中央経済社 ISBN：978-4-502-42131-0							
参考書・ 参考資料等	レポート作成については、下記参考書を査読して作成すること。 ・桑田てるみ (2021) 『学生のレポート・論文作成トレーニング 改訂版』実況出版 ・井下千以子 (2019) 『思考を鍛えるレポート・論文作成法』慶應義塾大学出版会							
備 考	担当教員は、大手電機メーカー、システムインテグレーターでのエンジニア、プロジェクトマネージャとしての 経験、知識を活かし、ビジネス、ICT、データ分析等についての講義を行う。							